

ワット・ローンクン
極彩色で飾られることが多いタイの寺院の中でひととき
異彩を放つチェンラーイ市内の自聖の寺院



世界の地域から

チェンマイと周辺都市（タイ王国）

「北方のバラ」と呼ばれるタイ王国北部の都市チェンマイは、かつてタイ北部一帯を治めたラーナー・タイ王国の首都としての栄華を今に残す美しい古都です。市内には100を超える寺院があり、古くから変わらない市場や毎日開催されるナイトバザールの活気が見られます。首都バンコクから北に720kmに位置するこの町は、タイの中では比較的涼しく過ごしやすい気候も魅力的であり、穏やかなまちの雰囲気やおいしい食事と相まって、外国人の長期滞在先としても高い人気を誇っています。

チェンマイ以外にも、タイ北部山岳地帯には小さくても魅力溢れる町が点在しており、チェンマイを起点としてこれらを周遊するルートは旅人に人気です。



チャルンラート通り
チェンマイ旧市街からピン川を挟んだ対岸に位置するチャルンラート通りは、19世紀後半から商都として栄えたチェンマイの面影を色濃く残しており、昔ながらの木造家屋も数多く残っています

= CLAIRメルマガ読者募集中！ =

観光、物産、交通、IT、環境など海外お役立ち情報満載のメールマガジンを好評配信中
右の二次元バーコード、または“CLAIRメルマガ”で検索、登録をお願いします





ワット・チャーディー・ルアン

チェンマイ旧市街中心部に位置する格式高い寺院。1411年に建てられた後、地震により崩壊した仏塔はユネスコと日本政府の援助により1992年に現在の形に修復されました

ミャンマーに国境を接する町・メーサーイ
タイ最北端の町メーサーイはチェンマイから北に陸路5時間の場所に位置するミャンマーとの国境の町。ここからミャンマー国境の町タチレイに行くことで、小さな川を隔てて大きく町の雰囲気が異なる不思議な体験をすることができます



市内交通

- ・定まったルートを走る乗り合いトラック「ソンテオ」(左写真)
- ・「サムロー」と呼ばれる料金交渉制の人力車は地元住民の足として今も現役です(左下写真)



ワローロット市場

チェンマイ市民に親しまれる古くからの市場。生鮮食品やタイ北部特産のお茶などのほか、ミャンマー国境に暮らす少数民族が生産した民芸品も販売されています

